

## 平成28年7月7日 松原地区座布団会 開催報告

### 1 開催情報

日時：平成28年7月7日（木）  
18時30分～19時40分  
会場：松原公民館  
主な対象：杓見、木崎、平和町、呉羽町、  
新松島町、櫛川町2丁目  
参加者：13名



### 2 参加者からのご意見

ご意見	内容
花火大会等イベントでの財源確保について	大会当日、花火大会会場周辺の小学校、中学校などを有料駐車にし、そこで得た収入を交通安全対策などの財源にできないか。
コミュニティバスの路線、バス停の見直しについて	平和町を通る県道松島若葉線沿いはコミュニティバスのバス停がない。また敦賀医療センターへの直通バスがなく、不便である。高齢者に配慮した路線を考えてほしい。
廃校の利活用について	廃校・休校となった校舎の利活用策として、進学塾などとタイアップして臨海学校を実施するのはどうか。
笙の川の河川整備について	3年前に大雨の影響で避難勧告が出た際に、笙の川の水位が上がり、堤防を超えそうな状況にとっても不安を感じた。市のほうで対策など考えていれば教えてほしい。
田結産業団地について	田結の産業団地の完成時期を教えてほしい。
高齢者外出支援券について	高齢者外出支援券は利用希望者から申請して券が届くが、対象者全員に最初から券を送付したほうが業務量と支出の削減になるのではないか。
原発関連の歳入について	現在、原発関連の歳入はいくらあるのか。
敦賀の活性化について（小浜市との比較、JR敦賀港線の活用）	小浜市の駅前商店街は若い方が熱心に商売をし、活発な印象がある。敦賀には商店街を支える若い方が少ない気がする。鉄道への関心が高いことから、金ヶ崎への集客を高めるために敦賀港線を活用してはどうか。
駅西の整備について	駅西の整備は今の状態で終わりなのか。
トイレの整備について	久しぶりに大阪に行ったが、トイレが非常にきれいになっていて、外国人などの観光客増につながっていると感じた。観光客にとってトイレのイメージはまちのイメージにつながるので、敦賀市も力を入れてほしい。

### 3 今回の座布団会を終えて市長から一言

松原地区での2回目の開催となった座布団会ですが、私からは、新幹線開業に向けた敦賀駅の整備に関する話、開業に向けた商店街活性化の話、また、市長就任の1年間の取り組みについてお話をさせていただきました。参加いただいた方からは、廃校などの活用策や高齢者支援に関するご提案など、上記のような様々なお意見をいただき、有意義な意見交換をすることができたと感じております。いただいたご意見につきましては、今後庁内で協議等行う際の参考とさせていただきます。座布団会に参加いただきましてありがとうございました。